「公共事業コスト構造改革プログラム」
【 施策名：河道掘削土の脱水工法の見直しによる縮減　③施工計画、施設計画の見直し 】

②　河道掘削土の固化（脱水処理）によるコスト縮減

工事名：子吉川中島地区河道整正等工事
概　要：掘削土（河道堆積土）を最終処分→固化（脱水）処理後他工事への流用

効　果

１）含水比が高く（100%以上）、シルト系の体積土砂のため仮置きしての抜気（脱水）ができない土砂を、固化（脱水）処理することにより流用土として再利用し、コスト縮減を図る。

２）掘削箇所が河川公園直近でもあり、即時運搬が必要。固化処理することでﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸでの運搬が可能となる。

最終処分場へ運搬・処分
C＝57.8百万円
（従来）

→ 固化処理
C＝22.1百万円
（新）

→ コスト縮減額
C＝35.7百万円

61.0%縮減


河道掘削


固化（脱水）処理


ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸによる運搬

国土交通省　東北地方整備局　秋田河川国道事務所